令和５年度　ふるさと教育推進事業

（様式４）
【学校用】

ふるさと教育　取組事例

学校名	川本町立川本中学校		
学年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 （ひと・もの・こと）
１	総合的な 学習の時間	職場訪問・福祉体験	町内福祉施設
ねらい		ふるさと川本の職場を訪問し地域の方に直接話を聞き、見学や体験をとおして川本町に関する知識を深め、ふるさとのよさを見つけるとともにふるさとを愛する心を育てる。	

１　取組の概要

〇ジョブカフェで、かわもと福祉会について理解を深める。
〇現地に出向き、利用者さんと交流する。
　　職員の方にインタビューする。
〇学んだことをまとめ、文化祭で展示発表する。

２　ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用
したか。
（ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から）
・地域の方の思いを知ることで、自分たちのふるさとを見つめ直し，ふるさとへの愛着をもつ。
（学力育成の視点から）
・大切なことをメモしたり、分からないことを聞いたりする力。
・体験したことをまとめる力。

３　児童・生徒に見られた変容（どのような力が身に付いたか等）
（ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から）
・地元で働く方にふるさとを愛する思いや職業観・勤労観について語っていただくことで、地域の方の思いを知り、自分たちのふるさとのよさに気づくことができた。
・お年寄りとの交流をとおして、喜んでもらいたいという思いをもって、お礼のメッセージを一生懸命作り、届けることができた。
（学力育成の視点から）
・交流する内容や流れを考え、お年寄りに伝えることができた。
・体験したことから伝えたいことを選び、分かりやすくまとめて掲示物を作ることができた。

４　課題や今後の展望
・地域と学校を結ぶ人材の確保が必要であると考える。
・コミュニティ・スクールとなったとき、どのように取り組んでいくのか、何ができるのか、早急に態勢をつくる必要がある。
・生徒との活動を望んでおられる地域の方がおられると思うので、積極的に地域に出かけて学習を行いたい。

＊取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。
（このデータを HP 等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。）